

2019年2月8日
 国立情報学研究所
 学術コンテンツ課

2019年度 SPARC Japan セミナー企画ワーキンググループ(WG)の設置について(案)

1. ミッション

2019年度に開催する SPARC Japan セミナー(年数回)の企画・実施を行う。WG メンバー全員で年度を通したテーマの割り振りを検討する。テーマ決定後は、各回複数名の WG メンバーで分担し、具体的なセミナーを企画・実施する。

2. WG 任期

2020年3月31日(火)まで(但し、次年度以降の継続も可能とする。)

3. 作業詳細

具体的には、以下の事項を扱う。

- 通年のテーマを定めると共に、通年テーマを踏まえてセミナー各回のテーマを定める。
- 主査として参加するセミナーを決めて、プログラムを企画する。
- 講演者の選定と打診、企画趣旨の広報用の文案・チラシ(A4 両面)を作成する。
- 当日の司会、趣旨説明、パネルディスカッションのモデレーターを行う。
- 各回の企画・実施補助は適宜追加可能とする。

4. ワーキング開催回数

回数:2回(予定)

(キックオフミーティング, 及び主査となって参加するセミナーの事前打合せ等)

時間:2時間/回

他にメールリングリストでの意見交換

5. スケジュール

4月～6月	キックオフミーティング 第1回セミナー日程調整, 講師選定・打診	
*月	第*回セミナー セミナー日程調整, 講師選定・打診	(セミナー事前打合せ)

6. メンバー

(1) メンバー選出の考え方

研究者と図書館員から構成されていた WG を、URA 関係者を加えた、以下の構成とする。

- 研究者:4名
 - ・2018年度と同じメンバーが継続することを想定している。
 - ・研究者に対しては個別に打診を行う。
- 図書館員:3名
図書館職員については、「大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議」下の3委員会(大学図書館コンソーシアム連合運営委員会、これからの学術情報システム構築検討委員会、オープンアクセスリポジトリ推進協会)との一層の連携強化を図るため、各委員会から各1名推薦していただく。
- NII 枠:2名
 - ・NII 推薦枠を設け、2名参加いただく。

理由:SPARC Japan セミナーの参加対象者には、「図書館員、研究者、URA、学術出版職にある方々」が挙げられている。SPARC Japan の活動は、オープンサイエンスの推進も活動計画に含めており、今後は研究データ管理をテーマとしたセミナーを開催することも想定される。この業務には図書館員の他に、URA 等が対応する可能性もあることから、企画 WG メンバーとして参画いただきたい。

(2) メンバー表

名前	所属・役職
林 和弘	科学技術・学術政策研究所 科学技術予測センター 上席研究官
未定	
未定	
未定	
未定	(大学図書館コンソーシアム連合運営委員会推薦)
未定	(オープンアクセスリポジトリ推進協会推薦)
未定	(これからの学術情報システム構築検討委員会推薦)
未定	(NII 推薦)
未定	URA 関係者 (NII 推薦)